

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	結腸憩室炎における至適治療戦略の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	中村 和正
研究期間	許可後（2022年12月）～2026年3月
対象者	2012年1月より2021年12月までの9年間に当院で結腸憩室炎による穿孔/膿瘍/瘻孔形成と診断され入院加療を行った患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	近年、大腸憩室炎の罹患率は増加しており、膿瘍または瘻孔形成（炎症などによって他臓器と交通すること）を伴う結腸憩室炎となる患者さんも増加しています。膿瘍または瘻孔形成を伴う結腸憩室炎に対して早期に手術加療を行うか保存加療を先行させるは議論が分かれます。今回、これらの結腸憩室炎患者さんに対して、初期治療で手術加療された患者さんと保存加療された患者さんを比較検討し、それぞれの治療の短期成績、長期成績を明確にすることを目的としています。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、BMIなど）・臨床データ（画像検査結果、病理検査結果、血液検査結果）・手術情報（手術方法、手術時間、合併症の有無など）・再発の有無など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器外科 中村 和正 代表 054-247-6111